

## その日の最終使用後に行うお手入れ（つづき）

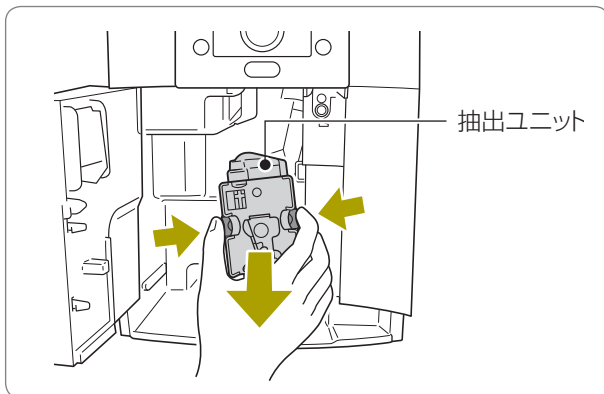
### 抽出ユニット

#### 洗浄する

コーヒー粉が詰まると、故障の原因になります。1日の使用が終わったら洗浄を行ってください。台所用食器用洗剤や研磨剤、漂白剤は使用しないでください。フィルターに付いたコーヒーの油分が金属の表面に薄い膜を作り、金属臭を抑えます。

抽出ユニットは、必ず本体の電源をオフにしてから取り外してください。電源オン時に無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。

- ① (電源) ボタンを押して本体の電源を切り、液晶ディスプレイの表示が消えるまで待つ
- ② フロントドアを開け、トレイを引き出す  
トレイやカス受けを洗浄します。  
▶35 ページ参照
- ③ 抽出ユニットの赤いボタンをしっかりとつまみ、手前に引き出す

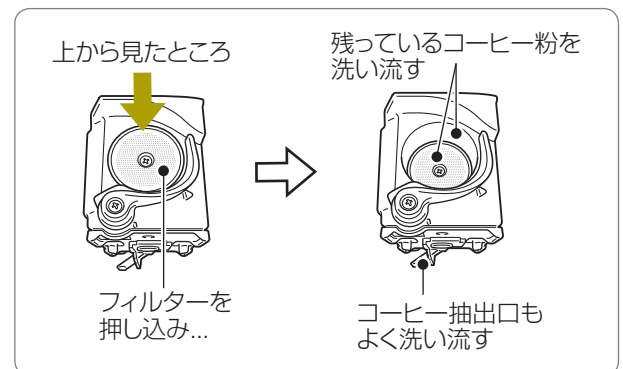


※ 抽出ユニットが一番下まで下がっていることを確認してください。抽出ユニットが下がっていないときは、トレイを戻しフロントドアを閉めて、主電源をオフにし、再度オンにしてください。

- ④ 流水で抽出ユニットを洗浄する

フィルターに残っているコーヒー粉は、フィルターを押し込んで洗い流します。

※ コーヒー抽出口もよく洗い流してください。

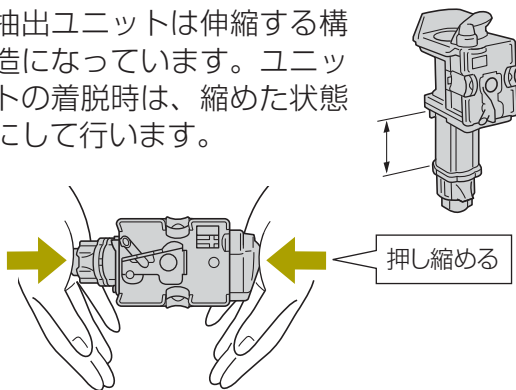


※食器用洗剤や研磨剤、漂白剤は使用しないでください。フィルターに付いたコーヒーの油分が金属の表面に膜を作り、金属臭を抑えます。  
※食器洗浄機は使用できません。

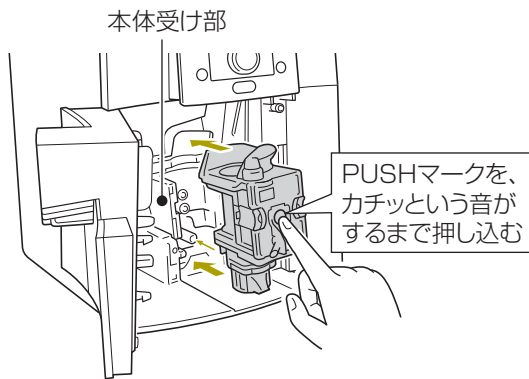
## 抽出ユニット (つづき)

- ⑤ 抽出ユニットが乾いたら、本体に戻す  
抽出ユニットは、図のように上下を強く押し  
て縮めた状態してからセットしてください。

抽出ユニットは伸縮する構  
造になっています。ユニッ  
トの着脱時は、縮めた状態  
にして行います。



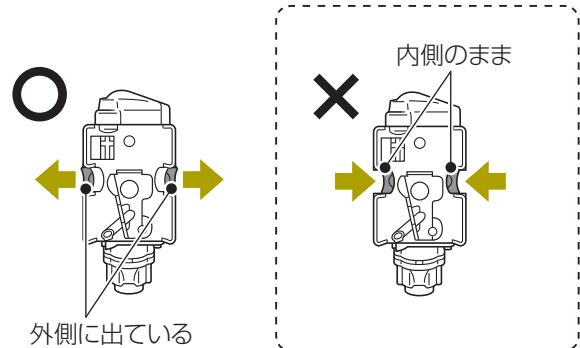
図のようにして、抽出ユニットを本体受  
け部にはめ込み、正しい位置にセットし  
ます。



- ※ 抽出ユニットが正しくセットされていないと、フロントドアが閉まらず、「ドアチェック」が表示されます。フロントドアを開け、セットし直してください。
- ※ 抽出ユニットをセットしにくい場合は、無理にセットしようとしないで、いったんフロントドアを閉め、主電源をオフにします。再度主電源をオンにして、液晶ディスプレイの表示が消えるのを待ってから、フロントドアを開け、抽出ユニットをセットし直してください。

### 抽出ユニットをセットしたら...

赤いボタンが正しい位置（外側に出ている状態）になっているか、確認してください。



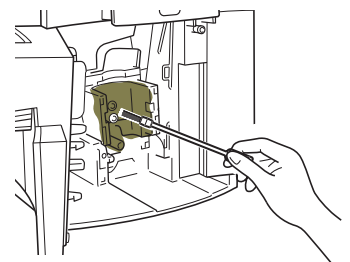
- ⑥ トレイとカス受けを本体にセットし、フ  
ロントドアを閉める

## 本体内部

### 清掃する

本体内部のコーヒー粉は、付属のクリーニングブラシや固く  
しぼった濡れふきんを使って取り除いてください。

本体内部の清掃は、必ず主電源をオフに行ってください。

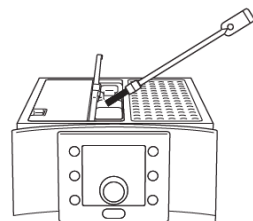


# 必要なときに行うお手入れ (ESAM5500MH)

## パウダー投入口

### 清掃する

定期的にパウダー投入口を確認し、必要に応じて付属のクリーニングブラシで取り除きます。



## 豆ホッパー内部

長期間使用しなかった場合は、乾いた清潔な布きんで拭き取ってください。

濡れ布きんは使用しないでください。豆ホッパー内が濡れると、コーヒー豆の劣化や故障の原因となります。